

○議長（小林哲雄）

再開いたします。

午前 10 時 45 分

○議長（小林哲雄）

日程第 11 議案第 31 号 平成 26 年度下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
を議題とします。

予算書の説明を、担当課長に求めます。

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

議案第 31 号 平成 26 年度開成町下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）

平成 26 年度開成町の下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。第 1 条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 3 21 万 9,000 円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 6 億 2,677 万 5,000 円とする。

2 項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

平成 26 年 9 月 4 日提出、開成町長、府川裕一。

今回の補正の理由ですが、平成 25 年度の繰越金額が確定したため、一般会計の繰入金の減額及び繰越額を増額するとともに、平成 26 年 6 月 24 日に落雷等ということで、原因で、町道 249 号線、開成南通りの要定川の源治橋の手前に設置してあります流域幹線へ接続する下水道流量計が壊れたため、流量計の交換工事を行うための工事費を増額するものでございます。

次のページをお願いいたします。歳入歳出予算補正。歳入ですが、4 款繰入金、5 款繰越金まで、補正額 3 21 万 9,000 円の増で、歳入合計は 6 億 2,677 万 5,000 円でございます。

次のページ、歳出ですが、1 款総務費の補正 3 21 万 9,000 円の増額で、歳出合計 6 億 2,677 万 5,000 円でございます。

ページ、10 ページ、11 ページをお開きください。歳入です。4 款繰入金、1 項他会計繰入金の 1 目一般会計繰入金、補正額 8 50 万 6,000 円の減額につきましては、前年度繰越金の確定の額から、この後、説明します歳出の下水道流量計交換工事に必要な工事分を減じた額を、一般会計繰入金より減額補正させていただくものでございます。

5 款繰越金、1 項繰越金につきましては、前年度の繰越金確定に伴いまして、1,172 万 5,206 円を増額するものでございます。

続きまして、12、13 ページをお願いいたします。歳出でございます。1 款総務費、1 項下水道総務費、1 目施設管理費の工事請負費でございます。説明欄、施設管理費、施設維持管理工事費でございます。3 21 万 9,000 円の増額につき

ましては、先ほど少し述べましたが、6月24日に故障しました下水道の流量計の交換工事分をこちらのほうで追加要望するものでございます。

説明は以上です。

○議長（小林哲雄）

説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑をどうぞ。

2番、高橋久志議員。

○2番（高橋久志）

2番、高橋です。13ページの施設管理費、お話を聞きまして、落雷したと、これによって流量計が壊れて直すと。これはそのとおり対応しなきゃいけないというふうに私も思います。この流量計は表に出ているわけじゃなくて、地下というふうに私は認識しているんですけども、防ぎようがないという形だと思うんですけども、対策の立てようがないというご認識なのかどうかですね。避雷針するってわけにもいかないのかなと思いますけれど、どのようにその点を考えておられるか、お聞かせ願いたい。

○議長（小林哲雄）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

流量計、下水道の流量計につきましては、記録関係の機械とセンサーからくる変換器等は、地上にボックスで設置しております。センサー類につきましては、下水道のマンホール、地下を通って下水道のマンホールから流れる下水道管のほうへおりているものでございます。落雷に対する対策ということでございますが、こちらはちょっとメーカー、他市町村も対策等、何かしているかという確認をしたんですけども、やはり対策するものが今のところないという回答でありましたので、同じものを交換という形で設置したいというふうに考えております。

○議長（小林哲雄）

1番、菊川敬人議員。

○1番（菊川敬人）

1番、菊川です。落雷ということで、流量計の交換なんですけど、変換器等は当然地上にもあるわけなんですけど、今回、落雷は変換器に落ちたということですね。

○議長（小林哲雄）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

地上に設置しています変換器等をおさめているボックスに直接は落ちてないというのは、メーカーから回答がありました。ただ、どこで落ちたものが電氣的に伝わって中の故障を起こしたのか、落雷だろうというところで、当日の天気を見ましても、6月24日につきましては、開成町、南足柄のほうで落雷が多かったという部分では、やはりそれが一番の原因だというふうに、メーカーからの調査の報告も来ております。

○議長（小林哲雄）

1 番、菊川議員。

○1 番（菊川敬人）

落雷によって、電気ですから近くのところだと影響が出ると思うんですが、変換器だけが壊れたということじゃなくて、流量計そのものはシンセキ型だと思うんですが、流量計も故障したということなんでしょうか。

○議長（小林哲雄）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

故障しましたのは、変換器のおさまっているボックスの中にあります変換器と、それを記録する記録器と、下水道マンホールの中に、変換器からおりているセンサーが一連でつながっていますので、そちら全て壊れたという形になります。

○議長（小林哲雄）

8 番、山田貴弘議員。いいですか。

○8 番（山田貴弘）

いいですか。

○議長（小林哲雄）

1 番、菊川議員。

○1 番（菊川敬人）

もう一回確認しますが、流量計本体ではないわけですね。

○議長（小林哲雄）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

流量計というと、施設的には、下水道管で水が流れる量をはかるセンサー、またそれを電气的に変換して記録する部分、一体の施設になっておりますので、施設的には流量計というと全てをあらわします。

○議長（小林哲雄）

8 番、山田貴弘議員。

○8 番（山田貴弘）

8 番、山田貴弘です。落雷によって設備が壊れたということは理解しているところなんですが、こういう施設に対して、保険とかそういうものを対応しているのか。当然してないから今回、全額補正をしてきたと思うんですが、いろいろなものを想定した中で、やはり高額のものに対しては保険をかけておいて、保険で対応できるような仕組みというのが、今後検討されていかなきゃいけないのかなと思いますので、なければ、そこら辺の検討も含めた中での答弁をもらえればと思います。

○議長（小林哲雄）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

今回の交換工事につきましては、施設の保険で対応して、保険が出るという確認はとれております。ただ、その金額につきましては、まだ修繕工事費が確定してない中で、まだどこまで保険がおりてくるかというもうものはありませんでしたので、今回の補正の中には、その金額というのをはせておりません。

○議長（小林哲雄）

8番、山田議員。

○8番（山田貴弘）

8番、山田貴弘です。保険があるということは、今後確定した時点で減額になってきて、補正か、最終的な決算の中で報告されるということで、認識でよろしいでしょうか。

○議長（小林哲雄）

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

工事費の予算が認められて、工事を執行して、金額が確定した中で、保険額が確定した後に、補正もしくは決算のときに、歳入の報告ということでさせていただきます。

○議長（小林哲雄）

ほかにございますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、続いて討論を行います。討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

討論がないようですので、採決を行います。

議案第31号 平成26年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員により、可決されました。